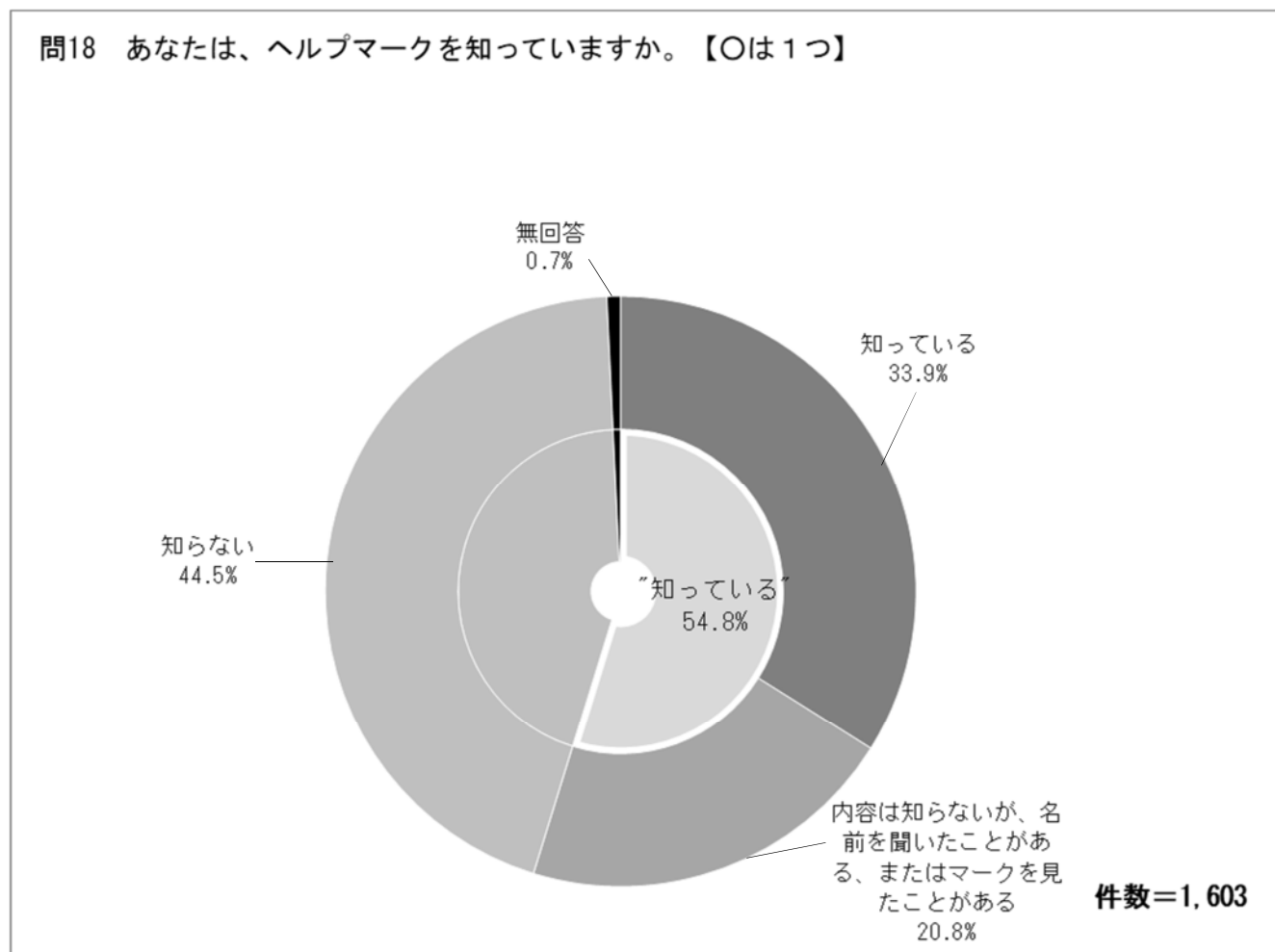


4 ヘルプマークについて

- (1) ヘルプマークの認知度
“知っている”が54.8%

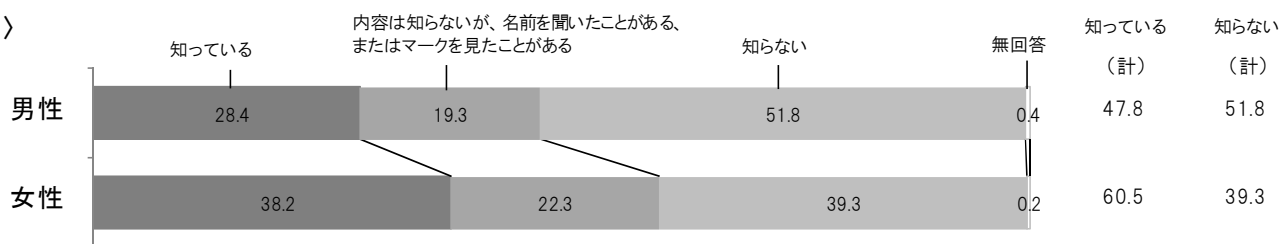


ヘルプマークについて、「知っている」(33.9%)と「内容は知らないが、名前を聞いたことがある、またはマークを見たことがある」(20.8%)を合わせた“知っている”と答えた人の割合が54.8%であったのに対し、「知らない」と答えた人の割合は44.5%となっている。

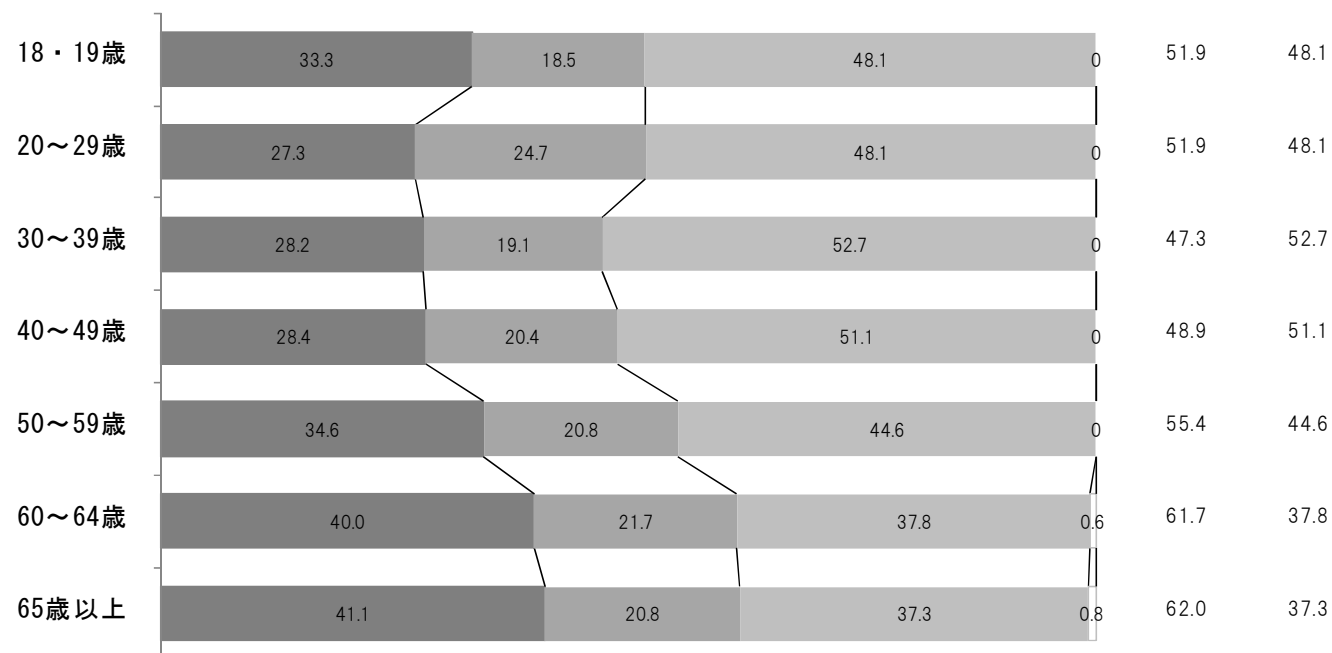
ヘルプマークの認知度（性別、年齢別、地域別、職業別）

(%)

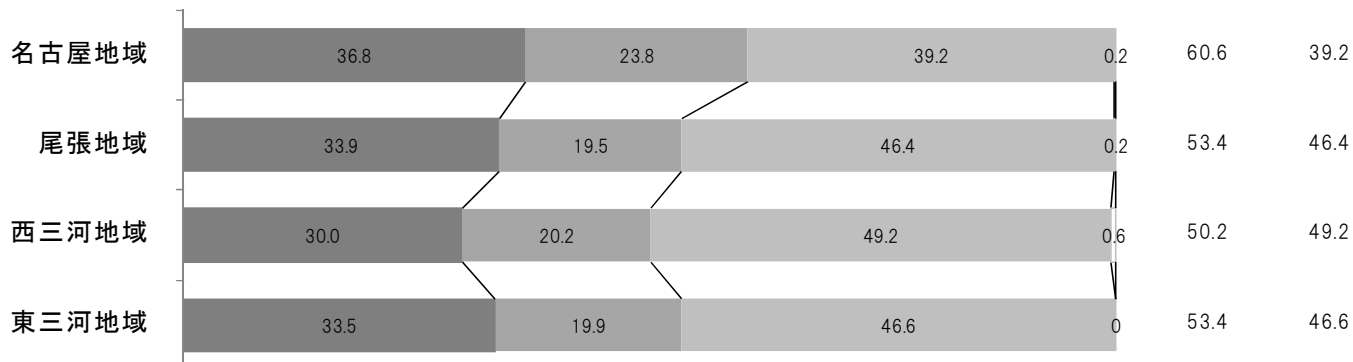
〈性別〉



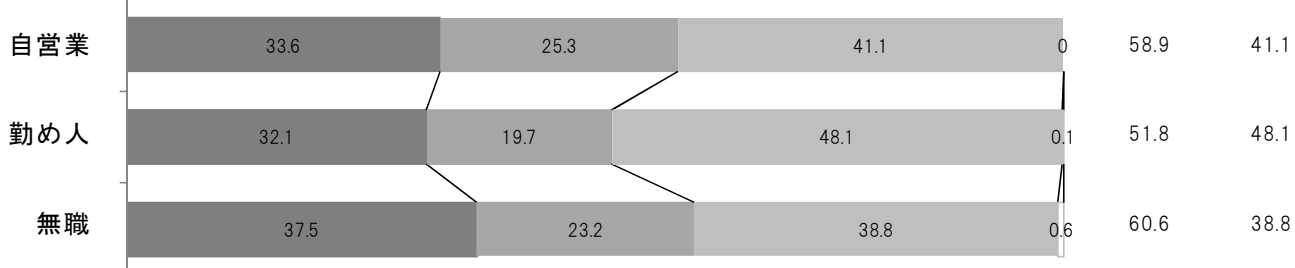
〈年齢別〉



〈地域別〉



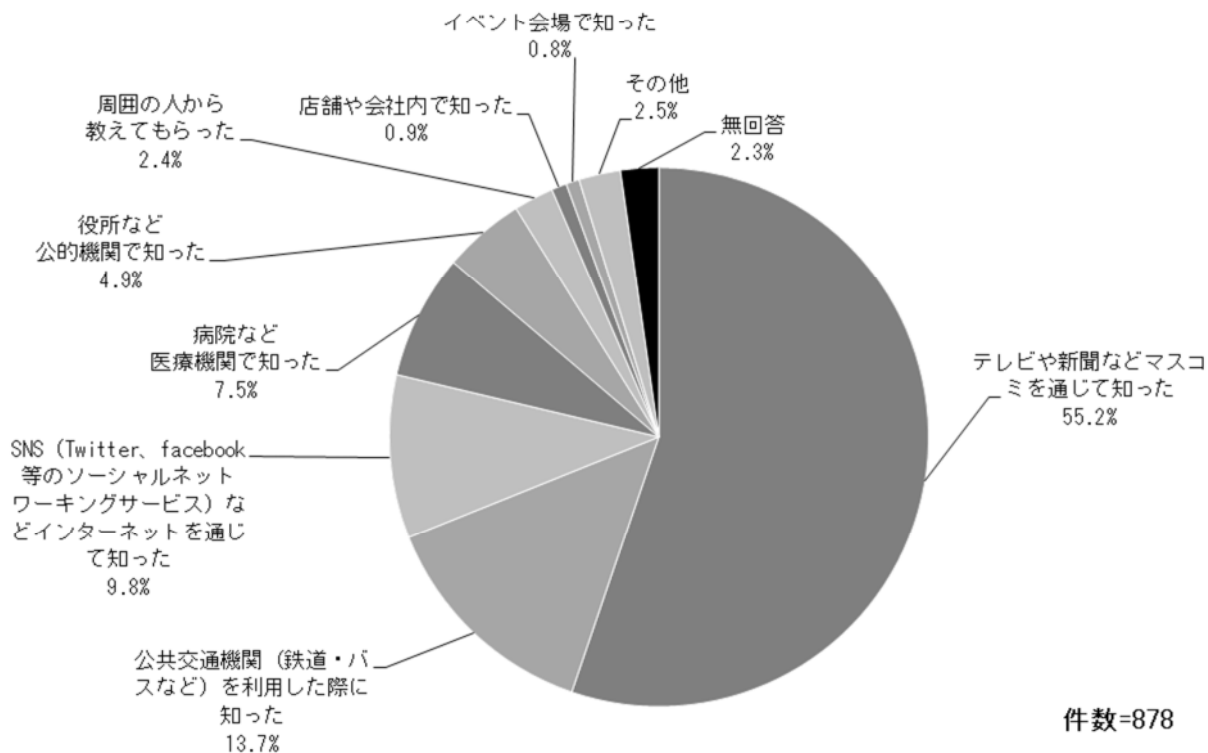
〈職業別〉



(2) ヘルプマークを知ったきっかけ

「テレビや新聞などマスコミを通じて知った」が55.2%

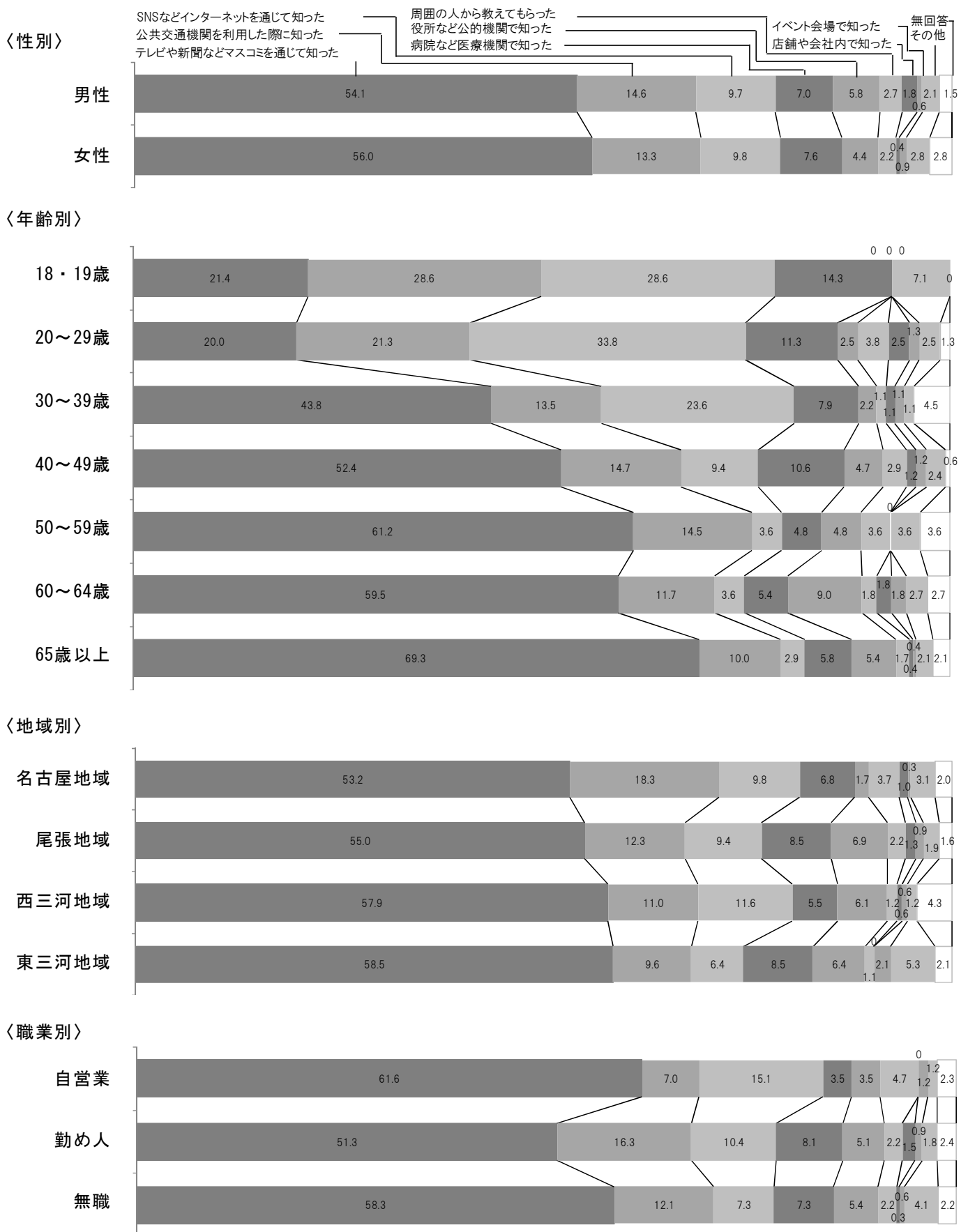
問19 《問18で、「1 知っている」又は「2 内容は知らないが、名前を聞いたことがある、またはマークを見たことがある」と答えた方にお聞きします。》
あなたは、どのようにしてヘルプマークを知りましたか。【〇は1つ】



ヘルプマークを知ったきっかけについて、「テレビや新聞などマスコミを通じて知った」と答えた人の割合が55.2%と最も高く、続いて「公共交通機関（鉄道・バスなど）を利用した際に知った」（13.7%）、「SNS (Twitter、facebook 等のソーシャルネットワークワーキングサービス) などインターネットを通じて知った」（9.8%）の順となっている。

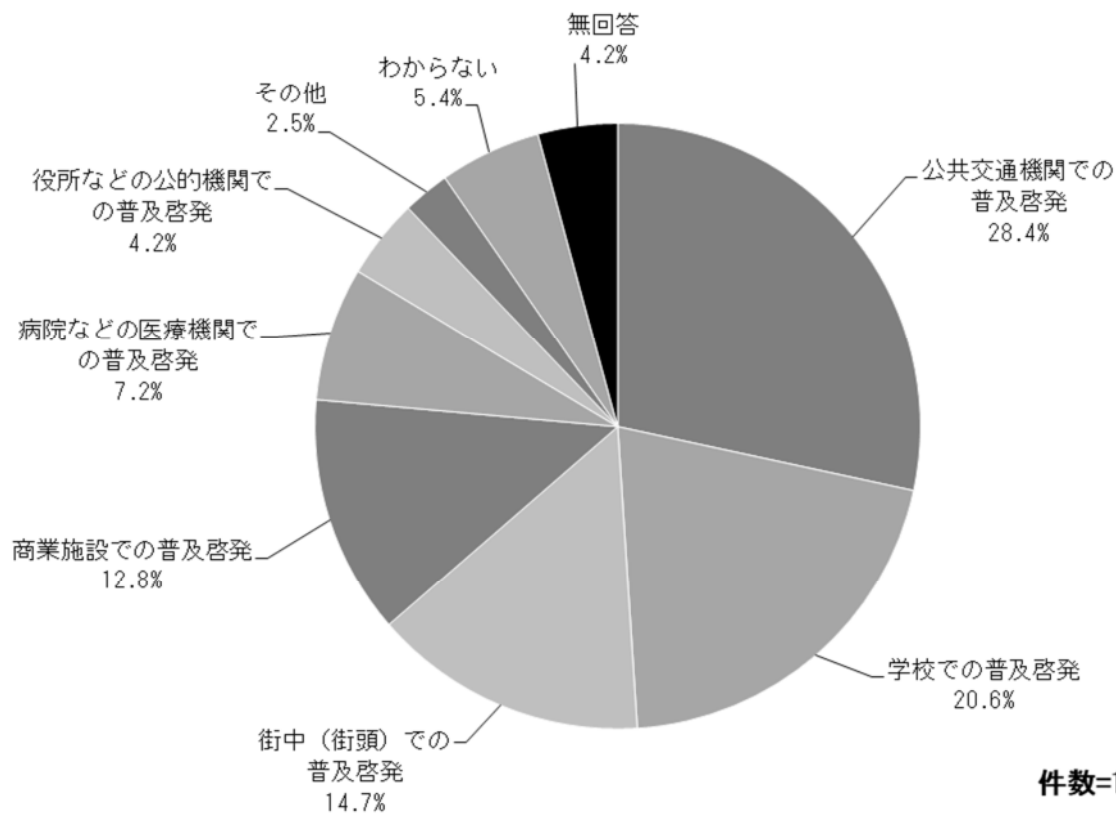
ヘルプマークを知ったきっかけ（性別、年齢別、地域別、職業別）

(%)



(3) ヘルプマークの効果的な普及啓発の場所
「公共交通機関での普及啓発」が28.4%

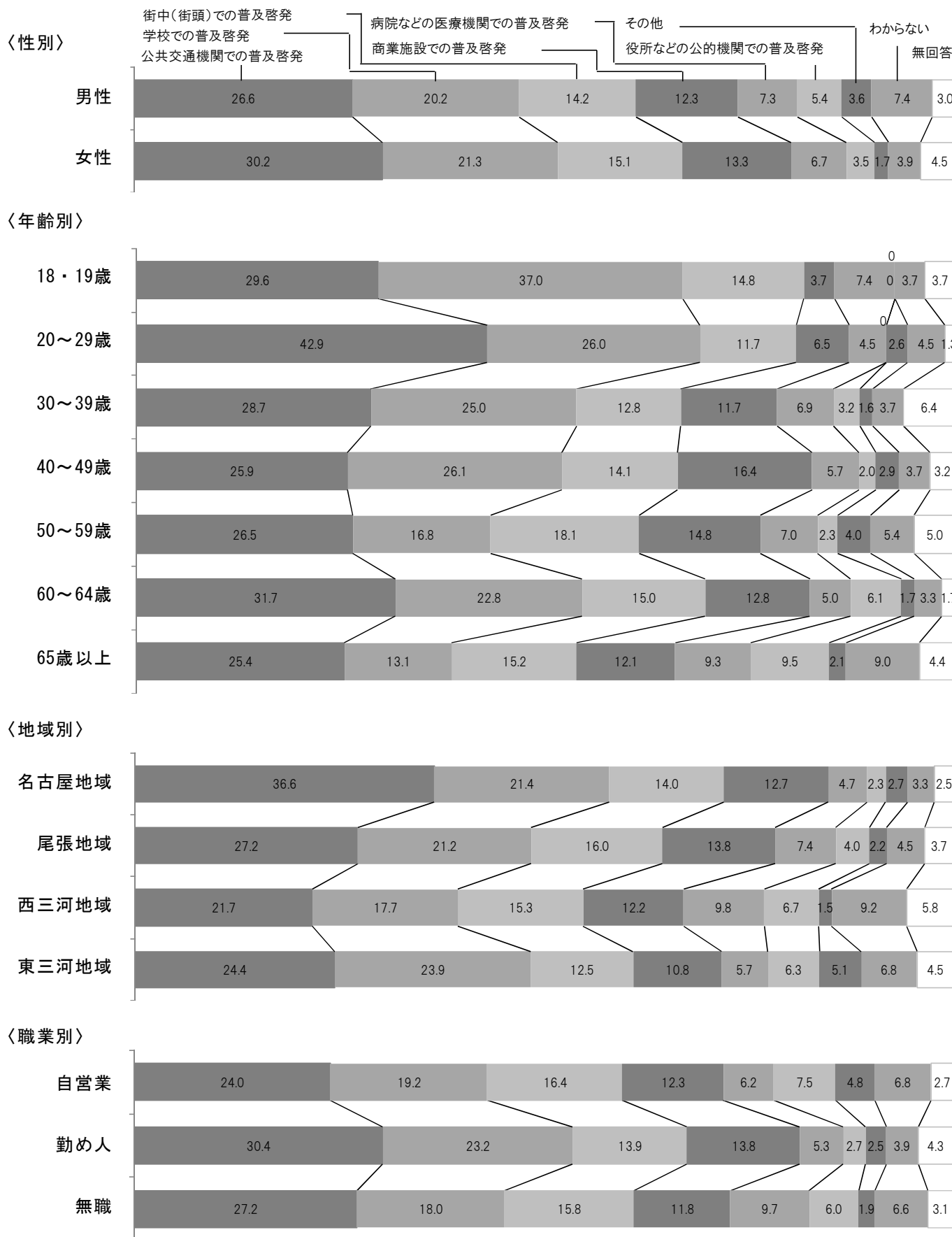
問20 ヘルプマークの趣旨を広く理解していただくため、あなたは、愛知県がどのような場所で普及啓発を行うことが最も効果的と考えますか。【〇は1つ】



ヘルプマークの効果的な普及啓発の場所について、「公共交通機関での普及啓発」と答えた人の割合が28.4%と最も高く、続いて「学校での普及啓発」(22.9%)、「街中（街頭）での普及啓発」(14.7%)の順となっている。

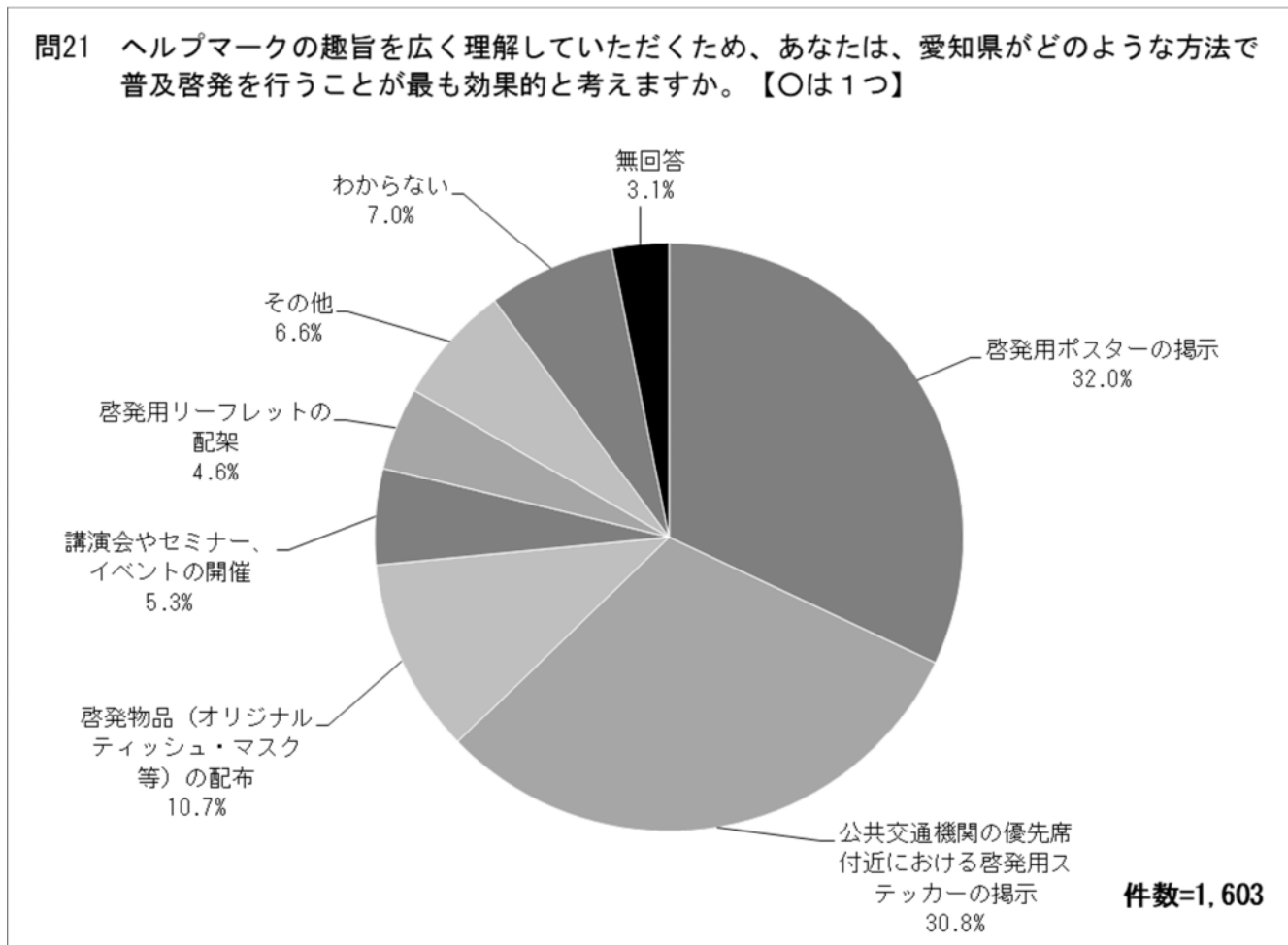
ヘルプマークの効果的な普及啓発の場所（性別、年齢別、地域別、職業別）

(%)



(4) ヘルプマークの効果的な普及啓発の方法

「啓発用ポスターの掲示」が 32.0%



ヘルプマークの効果的な普及啓発の方法について、「啓発用ポスターの掲示」と答えた人の割合が 32.0%と最も高く、続いて「公共交通機関の優先席付近における啓発用ステッカーの掲示」（30.8%）、「啓発物品（オリジナルティッシュ・マスクなど）の配布」（10.7%）の順となっている。

ヘルプマークの効果的な普及啓発の方法（性別、年齢別、地域別、職業別）

(%)

